

教員養成の高度化が焦点になる中で、「教育系大学院（修士課程）での教員養成」の役割と可能性は何かが問われています。これからの教師像をどう描き、教育系大学院ならではの理論と実践の融合を今後どう深めるべきか。

文部行政の立場から最新の情報提供をいただき、教師教育の視点、実践的指導力の課題と可能性など、それぞれ専門の方からのご報告を基に、喫緊の課題となっている論点を皆様と共に深めます。

大学院での教員養成を どうとらえるか

日時

平成22年11月20日(土)

- 13:00 ~ 13:30 受付
- 13:30 ~ 16:30 シンポジウム

会場

ANA クラウンプラザホテル
グランコート名古屋 5F ローズルーム

講師

講師（プレ講演）
渡邊 倫子
【文部科学省高等教育局大学振興課教員養成企画室長】

入場無料
(先着 100 名)

パネリスト

- 梅澤 収【静岡大学教授】
- 佐久間亜紀【上越教育大学准教授】
- 松田 正久【愛知教育大学長】

コーディネーター

- 子安 潤【愛知教育大学教授】
- 後藤ひとみ【愛知教育大学教授】

総合司会 折出 健二【愛知教育大学副学長】

定員

100名(先着順)

申込み

参加ご希望の方は、以下の連絡先宛に **11月12日(金)までに**、電話、郵送、FAX またはメールにて、氏名、連絡先電話番号、参加人数をお知らせください。

